

論文選考基準 (Ver. 2021)

1. 表題は内容を適切に表現している。
2. 研究動機、意義は明確である。
3. 研究目的が明確である。
4. 倫理委員会の承認を受けている。(倫理委員会の承認を必要としない種別論文においてはその限りではない)
5. 研究方法は目的に即して妥当であり、その妥当性が記述されている。
6. データ収集方法の手続きは示されている。
7. データ分析方法は適切である。
8. 目的に沿った分析・結果が示されている。
9. 結果に客観的なデータが示されている。
10. 表題、目的、方法、結果および考察に一貫性がある。
11. 考察には、得られた結果の解釈・意味づけが示されており矛盾や飛躍がない。
12. 論文中で、関連する適切な文献が引用されている。
13. どのようなことが明らかになったのか、何を主張したいのか、考察で追求した内容等が結論に簡潔に述べられている。
14. 要約(和文、英文)は内容を適切に記述している。
15. 論文は、助産学としての新規性、創造性、重要性、有用性(助産実践への寄与)、発展性のいずれかを有している。
16. 投稿規定に沿っている。
17. 研究の限界と今後の課題が記述されている。

2022. 1. 21より施行する